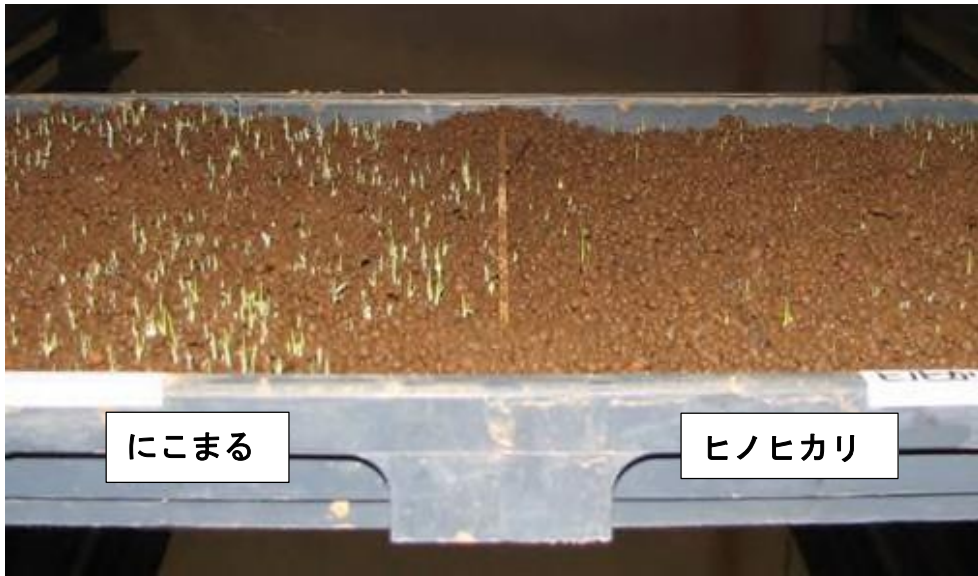


営農ウィークリーNEWS

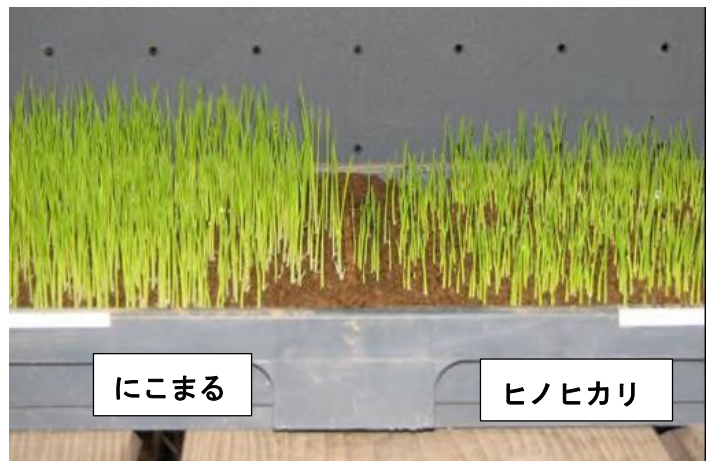
高温耐性品種「にこまる」の育苗時の注意点

高温障害の出にくい「にこまる」の栽培が増えています。同じ条件で栽培すると、「にこまる」は「ヒノヒカリ」よりも、粒が大きく、収量も同等以上になる品種です。「にこまる」の特性として発芽直後の幼苗が伸びやすいという性質があります。そのため「ヒノヒカリ」に比べて、早く育苗器から出して緑化を行うことが重要です。



このくらい伸びたら「にこまる」は育苗器から出し緑化を行います。(写真長崎県より抜粋)

芽長2.5cmで被覆をはがし、硬化させます。この写真は伸ばしすぎ、徒長してしまう。(写真長崎県より抜粋)



—TAC information—

緑肥を基肥として利用



水稲では秋播きの緑肥「ヘアリーベッチ」を田植えの3週間前にすき込み、基肥の代わりに利用する技術が増えてきています。3月頃から旺盛に生育し、順調な場合は10a当たり6~8kgの窒素量となり、化学肥料を使わない水稲栽培が可能になります。オクラでも、ヘアリーベッチを基肥の代わりに利用した栽培を試験しています(京おくら出荷部会、向島4月17日撮影)

関係各位

京都府病害虫防除所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病害虫発生予報第 3 号 (5 月)

予報の概要

作物名	病害虫名	予想発生量 <平年比(前年比)>	作物名	病害虫名	予想発生量 <平年比(前年比)>
イ ネ	ヒメトビウンカ	並(並)	チ ャ	チャノホソガ	山城:やや少(並) 丹波:やや少(並) 丹後:やや少(並)
	縞葉枯病	並		カンザワハダニ	山城:やや多(やや多) 丹波:やや多(やや多) 丹後:並(並)
	イネミズゾウムシ	やや多(多)		クワシロカイガラムシ	山城:やや少(やや少) 丹波:やや少(やや少) 丹後:並(多)
ナ シ	黒斑病	やや多(やや多)	野菜類	アブラムシ類	やや多(並)
	黒星病	多(やや多)	キャベツ	菌核病	やや多(やや多)
カ キ	炭疽病	並(並)	アブラナ科野菜	コナガ	並(並)
チ ャ	炭疽病	山城:やや多(やや多) 丹波:やや多(並) 丹後:やや多(やや多)	ネ ギ	さび病	並(並)
	もち病	山城:並(並) 丹波:並(並) 丹後:並(並)		ネギハモグリバエ	並(やや多)
	チャノコカクモンハマキ	山城:やや多(やや多) 丹波:やや多(やや多) 丹後:やや多(やや多)		ネギアザミウマ	やや多(やや多)

※平年とは過去 10 年の平均である。

目 次

予報の概要	1
予報本文	2
今後注意すべきその他の病害虫等	8
参考	
I 近畿地方の気象の	
1 か月予報	10
II 用語の定義	10

<p>農作物病害虫情報 サービスホームページ https://www.pref.kyoto.go.jp/byogai/</p> 	<p>病害虫予察情報等メールサービス https://www.pref.kyoto.jp/bojoshou/mailemailservice.html</p> 
--	--

収穫間近に使える農薬(登録内容を確認して散布する)

野菜など アブラムシ類	ウララドライフロアブル(2000~4000倍、前日~21日前、1~3回)、コルト顆粒水和剤(3000~4000倍、前日~14日前、2~3回)、トランスフォームフロアブル(1000~2000倍、前日~7日前、2~3回)、モベントフロアブル(500~2000倍、前日~14日、2~3回)、サフオイル乳剤(300~500倍、前日)、サンクリスタル乳剤(300倍、前日)
キャベツ 菌核病	パレード20フロアブル(2000~4000倍、前日、3回)、アフェットフロアブル(2000倍、前日、3回)、メジャーフロアブル(2000倍、3日、3回)、ファンタジスタ顆粒水和剤(2000~3000倍、3日、3回)、トップジンM水和剤(1000~1500倍、3日、2回)
ネギ アザミウマ	ベネビアOD(2000倍、前日、3回)、ディアナSC(2500~5000倍、前日、2回)、ウララドライフロアブル(1000~2000倍、前日、3回)、パダンSG水溶剤(1500倍、前日、2回)、プレオフロアブル(1000倍、3日前、4回)、スタークル顆粒水溶剤(2000倍、3日前、2回)